



田園空間博物館だより なすの大地

班回覧

第40号

2022年9月発行

◎当誌は「那須野が原西部田園空間博物館運営協議会」の広報誌です。
当運営協議会は「那須野が原西部田園空間博物館」の管理、運営を行っています。

「那須野が原西部田園空間博物館」とは

那須野が原西部地区（西那須野地区、横林・接骨木地区）の豊かな自然や疏水・開拓にまつわる史跡などを田園空間に広がる展示物（サテライト）に見たてて、『屋根のない博物館』として地域全体をとらえ、その地域に暮らす方々が中心となって保全・活用・復元し、地域の活性化を目指すもので、**県内では唯一の博物館**です。

総合案内所が、那須野が原博物館に併設されており、パンフレット、大型パネル等により当博物館の案内をしています。

◎運営協議会設立20周年記念 水が拓く緑の夢空間那須野 写真作品募集

那須野が原西部田園空間博物館は、今年の8月で運営協議会設立20周年を迎えました。これを記念して、田園空間博物館のサテライトを写した写真作品を募集いたします。

入選された作品は、以後のサテライト写真展で公開させていただきますので、ふるって御応募ください。

テーマ：田園空間博物館サテライトを構図に取り入れた写真作品

規格：印刷・プリントの場合：A3サイズのみ。縦横・カラー・白黒は問いません

画像データの場合：JPEG形式 サイズはメールタイトル等合わせて5MB以下

応募方法：画像データをメール添付で応募、または事務局へ郵送・持参してください。

○ 郵送・持参の場合

裏面に「①作品タイトル」、「②住所」、「③氏名（ペンネーム）及びふりがな」、「④連絡先電話番号」、「⑤撮影年月日」、「⑥撮影場所又はサテライト名」を記載した「応募票」を貼り付けて、事務局にお出してください。

○ メールの場合

タイトルを「田園空間博物館写真展応募」とし、本文部分に「①作品タイトル」、「②住所」、「③氏名（ペンネーム）及びふりがな」、「④連絡先電話番号」、「⑤撮影年月日」、「⑥撮影場所又はサテライト名」をみれなく記載し、JPEG形式の画像データを添付して送信してください。

※詳しくは、田園空間博物館ホームページの募集要項を御確認ください。

提出先 那須野が原西部田園空間博物館運営協議会事務局
〒329-2792
那須塩原市あたご町2-3産業観光建設課内
TEL 0287-37-5108
E-mail n-sankanken@city.nasushiobara.lg.jp



応募締切：令和4年12月23日（金）午後5時 事務局必着

【写真募集要項】



◎「那須野が原西部田園空間博物館運営協議会」について

西那須野地区の6つのコミュニティ（西、狩野、三島、中央、大山、南）と塩原の横林・接骨木地区（横接地区コミュニティ）と関係団体を主なメンバーとし、那須野が原西部田園空間博物館の管理・運営や様々な普及活動を行っています。

◎ 令和4年度の協議会の主な活動

4月29日～5月31日	サテライト写真展（那須野が原公園サンサントワー）
5月31日	第20回総会（書面決議）
6月～10月	サテライト清掃活動（各地区コミュニティ）
8月11日～8月15日	サテライト写真展（那須野が原公園緑の相談所）
9月20日	広報誌「なすの大地」第40号発行
9月21日	小学生サテライト絵画展審査会
9月28日	サテライト見学会
10月1日～10月30日	小学生サテライト絵画展（那須野が原公園サンサントワー）
10月18日～11月10日	博物館フェスタ 写真展示（那須野が原博物館）
11月3日	博物館フェスタ（那須野が原博物館）
11月12日～11月13日	小学生サテライト絵画展（なすしおばらまなび博）
11月19日	那須野が原ウォーキング（那須野が原公園）
11月26日	ONSENガストロノミーウォーキング
12月21日～12月26日	小学生サテライト絵画展（那須野が原公園緑の相談所）
R5年1月14日～1月22日	小学生サテライト絵画展（那須野が原博物館）
2月	田園空間博物館運営協議会設立20周年記念誌発行
3月20日	広報誌「なすの大地」第41号発行

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により予定が変更または中止となることがあります。

○那須野が原公園にてサテライト写真展が行われました

「水が拓く緑の夢空間那須野写真展」と題して、5月1日～5月31日に那須野が原公園のサンサントワーで、8月11日～8月15日に那須野が原公園緑の相談所にて、田園空間博物館の写真を展示し、多くの方に地域に根差したサテライトがあることを紹介しました。



【那須野が原公園サンサントワーでの写真展】

◎各地区コミュニティより

○中央地区コミュニティサテライト写真展

西那須野公民館にて中央地区コミュニティのサテライト写真展が7月1日から7月31日にかけて行われました。



【西那須野公民館での写真展】

○狩野地区コミュニティスタンプウォークラリー

狩野地区コミュニティでは、今年もスタンプウォークラリーを実施しています。今回は時期をずらして、8月～10月にスタンプを設置してあります。コロナ禍で各種事業が中止になった令和2年からコロナ禍でもできる事業として工夫して開催したところ、地区コミュニティ内に留まらず、市外からも参加があるほど好評となりました。



【スタンプ台設置】

○各地区コミュニティ整備部会サテライト清掃活動

6月から各地区コミュニティにおいて、地域づくり活動の一環としてサテライトの清掃活動を行っています。精力的な活動でサテライトをきれいにし、訪れる人が気持ちよく過ごせる空間を整えてくれています。



【接骨木地区清掃活動】



【南地区コミュニティ清掃活動】



【大山地区コミュニティ清掃活動】



【横林地区清掃活動】



【西地区コミュニティ清掃活動】



【狩野地区コミュニティ清掃活動】

特集：田園空間博物館サテライトと わがまちナンバーワン

シリーズ2 狩野地区コミュニティ

○祈りの舞と古代の息遣いを現代につなぐ歴史道

(1) 歴史街道

中世以前は、那須地区を通る東北方面への交通と言えば東山道や関街道が中心でしたが、江戸時代になると狩野地区を通る複数のルートが開発されました。会津方面へは原街道・会津中街道など、また、白河方面を結ぶルートには白河道・ひやり道が拓かれました。中でも原街道は、正保2（1645）年頃の開削と歴史的にも古く、会津からの年貢米や特産品を運ぶ重要な輸送路となっており、明治初期の絵図面も保管されています。また、幕末には茨城の天狗党が蛇尾川を渡り、大田原の石上へ向かう際の通り道になったとも言われています。

現在となっては旧街道の歴史を知る人は希少ではありますが、狩野地区を通る道が実は歴史ある旧街道で、それが複数あっただけでなく、現代になってもライズライン、国道4号線、石林道路の一部などとなって日々の生活に便利に利用されているのです。



【原街道の道標】



【槻沢遺跡出土品の数々(那須野が原博物館にて)】

(2) 考古遺跡槻沢

槻沢でも高柳寄りのライズライン沿いに「槻沢遺跡」の道標が建てられています。およそ4000年～5000年前の縄文時代中～後期にこの地に大集落があったことを示しています。遺跡の発掘調査は過去5回行われており、幅12m、長さ180mという範囲で30以上の竪穴住居跡や110基以上の袋状土壇（土中に掘られた食料貯蔵用の穴で底が広がっている）、国指定文化財の深鉢型土器の他、古代の生活の様子を伝える貴重な遺物が多数発見されました。その後の調査で、狩野地域の豊かな自然環境を基盤に、関東・東北両方の文化圏が接触・混在した集落だということがわかってきました。

学術的に大きな成果を得たことで、槻沢遺跡は栃木県の代表的な縄文遺跡のひとつと数えられるようになったのです。

(3) 祈りの舞 西富山の獅子舞

元禄3（1690）年、雷（なるかみ）神社の創建を機に、同8（1695）年に宇都宮より伝授され、関白天一社佐々良流獅子舞を奉納したことが始まりと伝えられています。当時は富山（現西富山）・高柳・南郷屋の3村で奉納し、大田原藩主も参拝したと言われています。大正末期に一時途絶えてしまいましたが、平成2（1990）年に下厚崎獅子舞保存会指導のもと、80年ぶりに復活し、勇壮な舞を次代へ伝え、現在に至っています。



【西富山の獅子舞】

（文責：田園空間博物館 企画広報部会）

那須野が原西部田園空間博物館運営協議会

◇発行・問合せ先◇

TEL 0287-37-5108（事務局：那須塩原市西那須野支所産業観光建設課内）

◇HPアドレス◇

https://www.city.nasushiobara.lg.jp/soshikikarasagasu/nishinasunoshisho_sangyokankokensetsuka/1/index.html
サテライトの紹介、当協議会のイベントなどはホームページでもご覧になれます。



※当誌は那須塩原市の公民館で配布しておりますので、希望される方は各公民館までお問い合わせください。